

編集後記

この号が出る頃にはおそらく東京で津山会長の下にリハビリテーション医学会が開催されていることでしょう。数多くの新見解が発表され、活発な討議が行われることと思われます。それと同時に、発足したばかりの専門医・認定医制度に関するいろいろな意見が総会で出てくることも考えられます。その中には、本号の巻頭言の御意見のような反対意見も出てくるかもしれません。しかし、リハビリテーション医学会では数年間の時間をかけて、数回に亘って、アンケートによる会員の意見を吸い上げ、評議員会や総会での討議を繰り返した上で、大方の賛同を得て専門医・認定医制度は既に出発したのです。55年度には18名の専門医が認定され、56年度には20名の専門医と、44名の認定医が認定されました。リハビリテーション医療に携わる医師は今後この制度を育てていくためには是非協力していただきたいと思ひますし、また、そのための建設的な御意見をお寄せいただきたいと存じます。

さて特集としては、今月号と来月号の2回に亘って、内部障害のリハビリテーションをおとどけします。テーマとしてとりあげた内部障害は、身体障害者福祉法の中で指定されている心臓、腎臓、呼吸器の障害と、そのほかに、老人の下肢切断の主な原因である糖尿

病性壊疽であります。配分の都合上、腎臓は来月号にまわることになりました。

今月号ではまず、「虚血性心疾患のリハビリテーション」について児玉俊一氏・他、「運動と心臓突然死」について村山正博氏、「肺気腫のリハビリテーション」について木田厚瑞氏・他、「喘息のリハビリテーション：喘息教室とその問題点」について古賀良平氏、「糖尿病性壊疽の現況」について中川昌一氏・他の方々に御執筆をいただきました。いずれも大変具体的に問題点がとりあげられ、啓発されるところが大きい特集であると存じます。

「講座」はリハビリテーション医学の評価法(5)として博田節夫氏による「運動器系の障害の評価」と、リハ医のための代謝疾患入門(5)として佐々木智也氏の「代謝性関節疾患」ですが、いずれも大変わかりやすく解説されており、良き教科書になることと思ひられます。

「研究と報告」は大橋義一氏等と吉永繁彦氏等の2篇です。現在のところでは待機中の論文はさほど多くありませんので、投稿後比較的速やかに誌上に掲載されることとなります。皆様方から今後、益々良い業績をお寄せいただくことを期待しております。

(横山 巖)

次号予告(第10巻 第7号)

特 集	内部障害(II)	
	心臓機能障害に関する身体障害者障害程度等級の現状と問題点……………日大・小児科 大 国 真 彦	
	腎臓機能障害に関する身体障害者障害程度等級の現状と問題点……………千大・外科 小 高 通 夫	
	障害の思想と判定の論理：結核と肺機能障害との場で考える……………国療東京病院 砂 原 茂 一	
	腎移植の現況……………東大・医科研 大 坪 修	
	人工透析とその適応……………東京女子医大 太 田 和 夫	
巻 頭 言	リハビリテーション医学の講座とリハビリテーション診療科標榜……………九州労災 安 藤 正 孝	
研究と報告	脊髄麻痺者の機能訓練途上の心身医学的問題点……………国療村山病院 蕪 木 初 枝	
	排尿障害者用集尿器の実態調査……………東京都補装具研 加倉井周一・他	
調 査 解 説	身体障害者福祉審議会の答申とその問題点……………宮城県・拓杏園 今 田 拓	
講 座	リハビリテーション医学の評価法6：心理的問題の評価……………神奈川リハ 大 橋 正 洋	
	リハビリテーション医のための代謝疾患入門6：先天性アミノ酸脂質代謝異常症……………東大・小児科 桜 庭 均・他	
一 頁 講 座	社会リハビリテーション6：障害者福祉社会資源の充足と組織化活動……………国立身障リハセンター 奥 野 英 子	
学 会 報 告	第18回九州リハビリテーション医学懇話会……………産業医大 緒 方 甫	

編集顧問

天 児 民 和
大 島 良 雄
小 池 文 英
杉 山 尚
砂 原 茂 一
津 山 直 一
水野 祥太郎
土 屋 弘 吉

編集委員

明 石 謙
上 田 敏
大 井 淑 雄
大 川 嗣 雄
千 野 直 一
横 山 巖

編集同人

赤 津 隆
今 田 拓
今 村 哲 夫
江 口 壽 榮 夫
小 川 孟
緒 方 甫
荻 島 秀 男
加倉井 周一
賀 集 竹 子
河 邨 文 一 郎
小 島 蓉 子
五 味 重 春
齊 藤 正 也
笹 沼 澄 子
沢 村 誠 志
高 田 玲 子
高 橋 勇
武 智 秀 夫
土 屋 和 夫
永 井 昌 夫
中 村 隆 一
野 島 元 雄
野 村 歆
橋 倉 一 裕
長 谷 川 恒 雄
林 玉 子
福 井 園 彦
松 村 秩
三 島 博 信
矢 谷 令 子
渡 辺 英 夫
(五十音順)

(細田, 山田)